

# 2022年度（2022.04.01～2023.03.31）伊勢市消費生活相談の結果報告

## 1. 相談の状況



- 相談件数 1279件（約106.6件/月） 前年度比 50%増（426件増加）
- 相談者の住所別（市内）892件（志摩市）138件（鳥羽市）54件  
（玉城町）41件（南伊勢町）38件（大紀町）18件（広域連携外）51件（不明）47件
- 相談方法別（電話）981件（来所）280件（文書等による相談）18件
- 性別（男性）602件（女性）641件（団体等）30件（不明）6件（経由相談）
- 年代別（未成年）17件（20歳代）57件（30歳代）71件（40歳代）91件  
（50歳代）169件（60歳代）137件（70歳代）159件  
（80歳以上）111件（不明）467件

★50～80歳代からの化粧品や健康食品の定期購入に関する相談が多数あり。今年度から広域連携により、鳥羽市、志摩市、南伊勢町、大紀町、玉城町からの相談も受付。

## 2. 相談の内容

- 不審な電話・メール・訪問・郵便物に関する相談 156件
- インターネット関係のトラブル 280件  
（定期購入トラブルが52%。偽サイトの被害、偽セキュリティ警告の被害など、インターネット系の相談割合は全体の21.9%（前年より増加））
- 光回線契約の電話勧誘 23件（事業者契約での相談が多い）
- 情報商材や副業サイト、出会い系サイトなどのトラブル 33件  
（20～30歳代の若年層の被害が多い）
- 賃貸アパートに関するトラブル（退居時の原状回復に関する相談が多い） 18件
- 多重債務相談（認定司法書士の無料相談などに繋いだ分も含む） 75件



## 3. 啓発活動

- 出前講座 「消費者被害予防講座」×5回、「高齢者あんしん生活講座」×3回  
「出前講座」×1回（参加者申し込み総数 195名）
- 情報発信（広報いせ 7回、伊勢市ホームページ 88回、伊勢市LINE 24回）
- 啓発情報掲示（市民ホール 2回、伊勢・小俣図書館と各総合支所等へ依頼 1回）
- 啓発チラシ配布（成年年齢引き下げによる啓発 市内高等学校に配布 1回  
高齢者向啓発 地域包括支援センター等50カ所に配布 1回）